WORTH

福井法人会　会報　JANUARY 2013

表紙：一乗谷朝倉氏遺跡「唐門の雪景色」多田くにお氏

vol.63

CONTENTS

会長あいさつ …… 1
税務署長あいさつ …… 2
税制改正に関する提言 …… 3～6
税制改正に関するアンケート …… 7
税制改正に関するスローガン …… 8
行動する法人会 …… 9
叙勲・褒賞・納税表彰 …… 10
社会貢献活動 …… 11～12
租税教育活動 …… 13
支部の事業活動 …… 14
税に関する高校生の作文 …… 15
税に関する中学生の作文 …… 16
税に関する小学生のポスター …… 17
県連の事業活動 …… 18
青年部会だより …… 19
女性部会だより …… 20
法人会員の状況 …… 21
新入会員紹介 …… 22
支部のお宝 …… 23
特別寄稿 …… 24
活動日誌 …… 25
ＰＲ …… 26

ご　挨　拶

公益社団法人　福井法人会　会長　清 川　　忠

新年あけましておめでとうございます。

昨年１年を振り返ってみますと、まずは自然災害があまりにも多かったこと、また大型倒産そして数多くの中小企業の倒産も非常に多かったように思われます。

中国の尖閣諸島、韓国の竹島などの領土問題が大きくクローズアップされ、今日も解決の道筋は立っていません。そして近いうち解散が３ヶ月後に行われ、去年の12月16日総選挙が行われました。新政権が国家の方針を打ち出し、いかに遂行し「国際問題」「防衛問題」そして一番大事な国内の政治の安定、経済の発展をどう早急に示すか、実行に移すかにかかってきていると思われます。新しい年にし、この一年を楽しみの多い年になることを願っています。

福井法人会は、去年４月より公益法人化され、本年４月からは福井県法人会連合会、福井県の各法人会においても、公益法人として新たに出発することになります。

今まで以上に県民に愛され市民に愛される公益法人として、より有益な事業を計画し、達成していきたいと思います。それには会員の皆様のご意見ご指導をお願い致します。また法人会各種の行事に参加していただき、見聞を広げていただくことにより、皆様にとって大きなメリットのある会になると思っております。何をおいても参加することにより多くの自分に必要な情報を吸収していただき、事業の繁栄の一助にして頂ければ幸いです。手をこまねいていても何の解決にもなりません。行動する事「一歩踏み出せば道となる」道は大きく拓かれると思います。

また法人会では人間ドックの一部助成、PETガン検診の特別割引などを通して、健康を保ちながら健全な経営を目指していただきたいと思います。福井法人会は公益法人として改めて「会員の研鑽」「税のオピニオンリーダー」「地域社会への貢献」「より公益性の高い法人会を目指す」「e-Taxの促進」を五本柱として揚げ幅広い事業活動を展開していき、税務ご当局、友誼団体との連携をより大切にして大型保障制度の推進などを積極的に展開してまいりたいと思っております。

最後になりましたが、皆様のご発展とご健勝ご多忙をお祈り申し上げてご挨拶とさせていただきます。

ご　挨　拶

福井税務署長　**髙 正 修 次**

平成25年の年頭に当たり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

公益社団法人福井法人会の会員の皆様方には、ご家族お揃いで絆を深め、清々しい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、税務行政の円滑な運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

福井法人会におかれましては、これまでも「よき経営者を目指すものの団体」として、正しい税知識の普及や納税道義の高揚に取り組まれるとともに、社会への寄与と企業の繁栄の両立を目指す地域社会貢献活動など、幅広い事業に積極的に取り組んでこられました。

これもひとえに、清川会長をはじめ会員の皆様方のご熱意とご尽力によるものと深く敬意を表する次第であります。

今後、公益社団法人として社会的責任も増し、一層「公益性」に配意した活動が求められると思いますが、より一層会員の輪を広げられ、魅力ある事業活動を通じて企業や地域社会の発展に貢献されますことを期待しております。

ところで、最近の税務行政を取り巻く環境は、少子高齢化の進展や経済のグローバル化・ICT化という大きな流れに加え、納税者の皆様方の税に対する関心も、年々厳しさを増す我が国の財政状況や「社会保障と税の一体改革」等での議論を通じて一段と高まっております。

このような中で、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という国税庁の使命を適切に果たし、税務行政に対する信頼を確保していくためには、納税者の視点に立った質の高い行政を行っていくことが重要であります。

特に、e-TaxをはじめとするICT化につきましては、納税者の利便性の向上と税務行政の簡素化・効率化を図る観点から、一層推進していく必要があると考えており、引き続き、署を挙げて取り組んでいくこととしておりますので、福井法人会におかれましても、従来にも増したご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、新しい年の福井法人会並びに会員企業のますますのご繁栄と、会員の皆様方とご家族のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

平成25年度 税制改正に関する提言（要約）

基本的な課題

Ⅰ．社会保障と税の一体改革と今後のあり方

1．社会保障制度に対する基本的考え方

- わが国の社会保証制度は先進国の中では「中福祉」に位置し、国民負担は米国に次ぐ「低負担」である。この「給付」と「負担」のバランスが求められているが、今回の消費税率引き上げにより「負担」面で一定の改善がなされる。
- しかし、今後の社会保障給付は年金だけでなく、医療、介護分野でより急速に増大することが見込まれており、その抑制が重要になってくる。そのためには過剰なばらまき的給付を排し、「給付の重点化・効率化」を徹底するしかない。
- 積み残された社会保障分野の諸課題については、社会保障制度改革国民会議で議論することとなっている。同会議においては透明性の確保と国民にわかりやすい議論が求められる。

(1)今後の社会保障改革で最も重要なのは、給付の重点化・効率化である。

(2)年金については抜本的な施策の検討が必要である。

(3)給付の急増が見込まれる医療分野については、診療報酬体系の抜本改革や高齢者の適正な窓口負担などが必要。また、薬価では後発医療品（ジェネリック）の使用促進をはかるべき。

(4)医療は成長分野としても位置付けられており、大胆な規制改革を行い着実に成長に結びつける必要がある。

(5)介護保険は真に介護が必要な者とそうでない者にメリハリをつけ、自立を促す給付のあり方に見直すべき。

(6)生活保護給付は不正受給の防止や給付水準のあり方など、制度の見直しと適正な運用が不可欠である。

(7)企業の過度な保険料負担を抑え、経済成長を阻害しないような社会保障制度にすることが求められる。

2．消費税引き上げに伴う対応措置

- 消費税の税率引き上げ時期が決まったものの、引き上げ実施に伴う円滑化対策やいわゆる逆進性対策については、多くが今後の議論に委ねられており、政府には用意周到で緻密な対策が求められる。

(1)税率を引き上げる際には景気への配慮が必要である。

(2)価格決定のプロセスにおいて立場の弱い中小企業が適正に価格転嫁できるよう、その実効を担保する確実な措置を講じるよう求める。

(3)当面（税率10％程度までは）は単一税率が望ましく、インボイスの導入も不要である。

(4)政府は低所得者対策として「複数税率」「給付付き税額控除」の導入を検討し、その導入が実現するまでの間は「簡素な給付措置」を実施するとしているが、給付の対象や方法を十分に考慮し、ばらまき政策とならないよう強く求める。

3．財政健全化に向けて

- 消費税の引き上げが決まったことで、わが国は財政の健全化と持続可能な社会保障制度の両立に向け一歩踏み出したといえる。しかし、これによって財政健全化目標が着実に達成されるわけではない。国と地方の長期債務残高は消費税を10％に引き上げてもさらに増加していくことが見込まれる。

- それにもかかわらず、来年度予算編成では公共事業を中心に与野党から歳出圧力が高まっており憂慮される。改めて聖域なき歳出削減の徹底を求めるとともに、各歳出分野別の削減目標を定めて達成までの筋道と工程表を明示することが必要である。

4．行政改革の徹底

- 社会保障の安定財源を確保するためとはいえ、消費税の引き上げが国民に痛みを求める措置であることに変わりはない。地方を含めた政府、さらに立法府はそのことを深く認識し、「まず隗より始めよ」の精神により自ら身を削る行政・議会の改革が何より重要である。

5．今後の税制改革のあり方

- わが国の税制は先の抜本改革から20年以上が経過したが、その間に少子高齢化や人口減少社会、グローバル競争とそれがもたらす所得格差など、経済社会の大きな構造変化が急進展した。
- 社会保障と税の一体改革で消費税の引き上げが決まり、そうした問題に一定の対応は可能となろうが、所得、資産を含めた改革はこれからである。
- その際には国際間の経済取引の増大や多様化の観点、諸外国の租税政策等との国際的整合性、成長と雇用を創出するという視点等を踏まえることが求められる。そうした中、法人税率のさらなる引き下げ、所得税、相続税の見直しなども重要な課題である。

6．共通番号制度の導入について

- 今後、個人情報保護の徹底や国民への周知を図り、積極的な活用に向けて取り組んでいく必要がある。

(1)制度の創設、維持にかかるコストの明確化
(2)税務情報などプライバシー保護のための適切な法整備
(3)税務面と社会保障分野への活用により、納税者の利便向上や社会保障給付の適正につなげる。

Ⅱ．経済活性化と中小企業対策

1．法人税率の引き下げ

- 法人実効税率は平成23年度税制改正により５％引き下げられ一歩前進したが、アジア・欧州各国との税率格差は依然として大きい。
- こうした状況が続けば、国内企業の海外移転が促進され、雇用への悪影響、さらには経済全体の衰退につながる恐れがある。こうした観点から、法人の税負担は地方税を含めて大幅に軽減すべきである。

(1)法人実効税率30％以下の早期実現
(2)中小企業の軽減税率の15％本則化と適用所得金額の引き上げ

2．事業承継税制の拡充

- わが国企業の大多数を占める中小企業は、地域経済の活性化、雇用の確保などに大きく貢献しており、経済の根幹を支える重要な存在である。その中小企業が相続税の負担等により事業が承継できなくなることは、日本経済に大きな損失を与えるものである。
- 平成21年度税制改正で創設された相続税、贈与税の納税猶予制度は、その適用要件が厳しく設定され、積極的な利用が困難との声が多い。

基本的な課題

- 社会保障と税の一体改革関連法ではその見直しが盛り込まれたが、見直しの際には、中小企業の円滑な事業継承を図る観点から、中小企業の実情、実態に即した税制の構築が必要である。
  (1)相続税、贈与税の納税猶予制度について要件緩和と充実
  (2)親族外承継に対する措置の創設
  (3)事業用資産を一般資産と切り離した本格的な事業承継税制の創設

3．中小企業の活性化に資する税制措置

(1)中小企業の技術革新など経済活性化に資する措置は本則化を求める
(2)交際費課税の見直し
①損金不算入割合10％の撤廃
②資本金規模に関わらず一定の損金算入を認める
③社会通念上、相当な慶弔費（１件当たり１万円程度）については、交際費の対象から除外する。
(3)役員給与の損金算入の拡充
①役員給与は原則損金算入
②同族会社も利益連動給与の損金算入を認める

Ⅲ．国と地方のあり方

- 国と地方は行政を担う「車の車輪」であり、一方だけに負担を偏らせることがあってはならない。国の財政が地方よりさらに悪化している現状を考えれば、いかに地方が国依存から脱却し、自立・自助の体質をつくりあげるかが重要である。
  (1)広域行政による効率化の観点から道州制の導入について検討すべき
  (2)事業仕分けの手法を地方においても広く導入すべき
  (3)手当てなどを含めた地方公務員の人件費は依然として高く、適正水準への是正が必要である。
  (4)地方議会は大胆にスリム化するとともに、より納税者の視点に立って行政に対するチェック機能を果たすべき
  (5)行政委員会の委員は月１～３回の非常勤にもかかわらず、多くの自治体で多額の月額報酬を得ている。日当制導入などが検討課題となろう。
  (6)地方の自立・自助を推進する観点から、地方交付税を中心とした三位一体改革をさらに進めると同時に、適正な課税自主権を発揮すべき。

Ⅳ．震災復興

- 被災地の復旧・復興については、一定の措置が講じられたものの復興は遅々として進んでいない。予算を迅速に執行するとともに、被災地における企業の定着、他地域からの企業誘致の促進、雇用確保の観点などから、原発の対応を含めて、引き続き適切な支援措置を講じるよう求める。

Ⅴ．その他

1．環境問題に対する税制上の対応

2．納税環境の整備

3．租税教育の充実

税目別の具体的意見

所得税関係

1．所得税のあり方

⑴基幹税としての財源調達機能を回復すべき

⑵最高税率を引き上げる方向にあるが、経済活力に悪影響を与えること、地方税を含めて国際的に高い税率水準にあることから、慎重に対応すべき。

⑶各種控除制度の見直し

⑷個人住民税の均等割は、応益負担原則の観点から適正水準とすべき

2．少子化対策

3．金融所得一体課税

法人税関係

1．同族会社の留保金課税制度の廃止

2．「中小企業者に対する法人税率の特例」の適用範囲見直しは行うべきではない

相続税・贈与税関係

1．相続税の課税強化は行うべきではない

2．贈与税は経済の活性化に資するよう見直すべき

消費税関係

1．消費税の滞納防止

地方税関係

1．固定資産税の抜本的見直し

①宅地の評価は収益還元価格で評価すべき

②居住用家屋の評価は経過年数に応じた評価方法に見直すべき

③償却資産の評価方法は法人税の減価償却制度と連動した制度とすべき
また、将来的には償却資産に対する課税は廃止も検討すべき

④土地の評価は行政の効率化から評価体制は一元化すべき

2．事業所税は二重課税であり、廃止を求める

3．市町村民税の超過課税は課税の公平を欠くため解消すべき

4．法人に対する安易な法定外目的税は課すべきではない

その他

1．配当に対する二重課税の排除

2．電子申告について

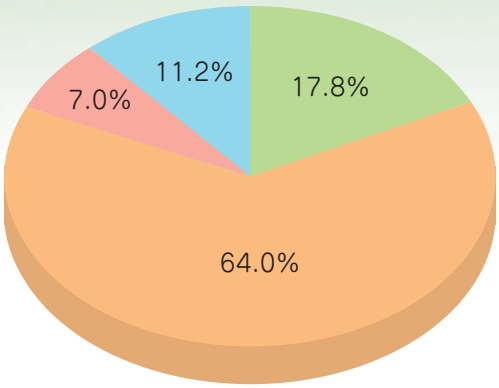
税制改正に関するアンケート調査結果

（有効回答総数 9,816名）

Q1

一体改革では、社会保障について安定財源を確保し機能強化を図るとしています。今後の国民負担のあり方についてどのように考えますか。

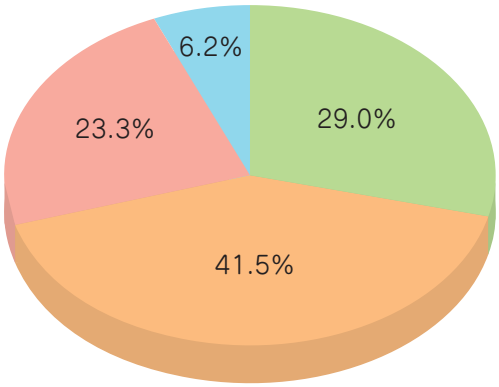
- 負担が上昇してでも、現行の給付水準を維持する
- 現行の負担水準に合わせて、給付水準を見直す
- 北欧諸国のように高福祉・高負担を目指す
- その他



Q2

消費税率が10%に引き上げられた場合、貴社では適正な転嫁が可能ですか。

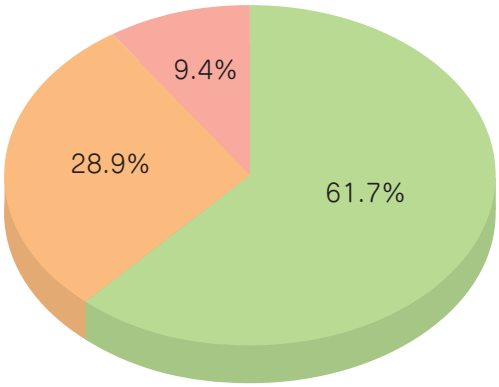
- 転嫁は可能である
- 適正な転嫁が可能か懸念される
- 転嫁は困難である
- その他



Q3

法人税率のさらなる引き下げについてどのように考えますか。

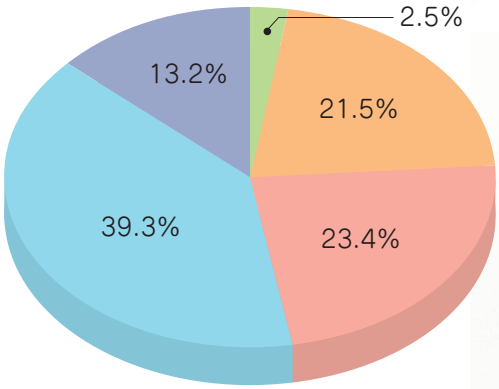
- 欧州・アジア主要国に比してまだ高く、税率をさらに引き下げる
- 減税財源確保の困難などから、さらなる税率引き下げは見送る
- その他



Q4

事業承継税制として、非上場株式等にかかる相続税と贈与税の納税猶予制度が平成21年度に創設されました。この制度についてどのように考えますか。

- 既に利用した
- 今後、積極的に利用したいと思う
- 要件が厳しく利用が難しい
- 制度の内容が分からない
- その他



平成25年度 税制改正に関するスローガン

総　論

- 待ったなし。国・地方とも
  聖域なき行財政改革の断行を！
- 活力ある経済社会の実現を目指し、
  抜本的な税制改革を！

震災復興

- 予算の迅速な執行など、
  万全な体制により被災地の早期復興を！

所 得 税

- 所得税は広く薄く負担を求め、
  努力した人が報われる税制の構築を！

法 人 税

- わが国企業の国際競争力確保のためにも、
  さらなる法人税率の引き下げを！

事業承継税制

- 地域の活性化・雇用確保に資するためにも、
  欧米並みの本格的な事業承継税制を！

消 費 税

- 増税だけに頼るのではなく、
  徹底した歳出削減の実施を！

地方税関係

- 地方分権の推進のため、
  三位一体改革の更なる徹底を！

そ の 他

- 年金・医療・介護制度について改革を断行し、
  持続可能な社会保障制度の確立を！

行動する法人会

平成25年度税制改正に関する要望・提言

衆議院議員
稲田 朋美 氏

衆議院議員
糸川 正晃 氏

衆議院議員
松宮　勲 氏

参議院議員
松村 龍二 氏

福井県知事（代理）副知事
満田　誉 氏

福井県議会議長
吉田 伊三郎 氏

福井市長（代理）副市長
清水 正明 氏

福井市議会議長
見谷 喜代三 氏

衆議院議員　笹木 竜三 氏
（代理）秘書

衆議院議員　若泉 征三 氏
（代理）秘書

参議院議員　山崎 正昭 氏
（代理）秘書

永平寺町長
（代理）総務課長

永平寺町議会議長
（代理）議会事務局長

叙勲・褒章

（平成24年秋）

旭日小綬章

松浦 正則 氏
㈱松浦機械製作所

旭日双光章

岡本 征雄 氏
オカモト鐵工㈱

旭日双光章

野村 重一郎 氏
福井県醤油味噌工業㈱

旭日双光章

松井　昇 氏
㈱ホンダクリオ福井

黄綬褒章

飯田　清 氏
中部モータース㈱

黄綬褒章

高橋　政則 氏
㈲タカハシ看板

納税表彰

金沢国税局長表彰

岡本　忠 氏
㈱セントラルエアコン

金沢国税局長表彰

木村　明 氏
アキラ㈱

福井税務署長表彰

高崎 俊二 氏
高崎建設㈱

福井税務署長表彰

中山 晴夫 氏
㈱ピリケン

福井税務署長表彰

吉岡 正盛 氏
吉岡幸㈱

社会貢献活動

「ほうじん寄席」で会場が爆笑

10月４日に福井市文化会館で、テレビの“笑点”メンバーである若手落語家の春風亭昇太師匠を招いて、恒例の「ほうじん寄席」を行った。

当日は前座の春風亭昇吾に続き、三増紋之助が江戸曲独楽（えどきょくごま）のあざやかな独楽さばきを披露。その後昇太師匠が高座に上がり創作落語と古典落語をおなじみの軽妙な話術で熱演した。

会場の多くの市民は終始爆笑し、落語の醍醐味を楽しんだ。

天才ピアニストの母が講演

11月13日にアオッサの福井県県民ホールで、天才ピアニスト・辻井伸行氏の母、辻井いつ子さんを招いて講演会を行った。

当日は、「明るく、楽しく、そしてあきらめない生き方」と題し、息子が生まれたときに眼に障害があり心配したが、本人のやりたいことをやらせ愛情を注ぎながらその素質を伸ばすように育てたところ、世界的に有名なピアニストに成長したと話した。

会場は女性の聴衆が大半であり辻井さんの子育て法について熱心に聞き入っていた。

インターネットで無料セミナーを

１月から経営に役立つセミナーを、インターネットを通じて配信する事業を始めた。

これはセミナーへ参加することの負担を軽減しながら経営支援をする考えで、活用するには、福井法人会のホームページ上のバナーから経営支援情報サイトにリンクし、豊富なセミナーの中から“見たいセミナーを見たい時に見たいだけ”無料で利用できるものである。

会員ID：hj2301／パスワード：0100

サーカスで親子ともども楽しいひとときを

１月19日にフェニックスプラザにて「親と子のふれあいステージ」を開催した。

今年はコメディクラウンサーカスの公演を行い、市内外から集まった多くの親子がアクロバットなサーカスに魅了し、会場は終始歓声に包まれた。

また公演に先立ち、青年部会員の「税金クイズ」で楽しく税について勉強し、親と子がふれあう事業として毎年好評である。

女性部会 大好評の“トン汁”をふるまう

11月11日に福井運動公園で行われた中学女子駅伝・わんぱく駅伝の会場で、毎年大好評のトン汁を参加選手や保護者、関係者にふるまった。

当日は時折激しい雨が降る天候であったが、おいしいトン汁を求め長蛇の列ができ、１時間半余りで約1500人分の大鍋がカラになった。

女性部会 福井マラソンで給水

10月７日に行われた恒例の福井マラソンで、コース途中の５キロ地点と７キロ地点で女性部会が給水のボランティア活動を行った。

会員の心のこもった給水で元気を取り戻し、毎年行っているとあってなじみのランナーも多くみんなから感謝されている。

租税教育活動

恐竜博物館などを見学し税を学ぶ

「税の公共施設探検隊」と名付けて毎年小学生が公共施設を見学し、合わせて租税教室を行い税について勉強している。

今年は11月26日に福井市本郷小学校の５・６年生25人がFBC福井放送へ、12月４日には福井市美山啓明小学校５・６年生16人が福井テレビへ見学に行き、女子アナウンサーからスタジオや放送施設の説明を受けた後、福井税務署の有田広報広聴官からクイズを交えた税の使い道などの話を聞いた。

また、11月27日には永平寺町御陵小学校６年生27人が勝山市の恐竜博物館と発掘現場を見学し勝山市の担当者から話を聞いたり、バスの車中で税金クイズで楽しく税を勉強した。

御陵小学校

本郷小学校

美山啓明小学校

青年部会 親子ともども〇×税金クイズで楽しく勉強

１月19日にフェニックスプラザ大ホールで青年部会役員による「税金クイズ大会」を行った。

このクイズは福井税務署の小関さおりさんが税金博士に扮し、正しい答えをわかりやすく解説した。全問正解した子には記念品がもらえるとあって親も子も真剣に取り組み、正解するたびに歓声を上げて喜んでいた。その後、クラウンコメディーサーカスを楽しんだ

女性部会 税に関する絵はがきコンクールを実施

本年度も12月から１月にかけて、国税庁や福井市、永平寺町両教育委員会などの後援を得て、小学６年生を対象に絵はがきコンクールを行った。

今回が３回目であるが、年を追うごとに児童から力作が数多く寄せられている。

応募作品は後日関係者で厳正な審査を行い、最優秀賞と優秀賞などを選び表彰する。

また、優秀作品は市内各所で展示する予定である。

支部の事業活動

各支部では地域に密着したイベントに協賛するなどして、法人会ならではの税の啓発活動である「税金クイズ」や「税に関する紙芝居」を行った。

また、各会場では法人会コーナーを設け法人会のPRにも務めた。

和田支部

ふれあいまつり・講演会

（ふれあいまつり）９月16日に和田小学校体育館において
（講演会）11月８日に福井テレビ会館において

順化支部

どまんなか祭・体力測定

（どまんなか祭）11月14日に錦公園周辺において
（体力測定）11月11日に順化小学校体育館において

森田河合川西支部

文化祭 10月20日に森田小学校体育館において

啓蒙円山支部

ふれあいまつり

10月21日に円山小学校体育館において

松本支部

松本まつり

10月28日に松本小学校体育館において

東部支部

文殊山ウォーク

11月３日に文殊山周辺において

花堂支部

健康測定

11月４日に豊小学校体育館において

税に関する高校生の作文

金沢
国税局長賞

震災復興と税金

福井県立藤島高等学校１年　森本　和真

僕は今、宮城県石巻市に立っている。彼の地は昨年３月11日の東日本大震災による大津波によって壊滅的な被害を受けた。テレビで何度も放映された映像は今も脳裏に焼きついていて離れない。黒い大きな塊が次々と車や家を呑み込んでいく……。あの映像は僕たちに津波の怖さを再認識させた。しかし、今僕の目の前には、そのような風景は広がっていない。ほとんどの土地が整地されて更地になっている。さらに、膨大な量が発生したはずのがれきは、ほとんど見当たらない。この１年半の間に何があったのだろうか。

東日本大震災が発生して、日本国民全ての生活が変わったと言っても過言ではない。募金活動や計画停電などが実施され、被災地の応援、つまり「がんばろう日本」という旗印の下で日本が団結したのだ。震災発生当時、僕は中学校で生徒会長をやっていた。そこで全校生徒の協力を得て募金活動を実施した。１週間ほどだったが、10万円を超える募金が集まったのだ。僕はこの時、人の力というものを深く実感した。その後、僕たちは集めた募金を市役所に持っていった。現在そのお金は、日本赤十字社を通じて被災地の方々に分けられているそうだ。

しかし、未曾有ともいえる今回の震災から復旧するには、多額のお金が必要になっている。例えば仮設住宅を建設するための経費、道路、港湾さらには役所や学校などの再整備費、がれきなどを撤廃する費用、もちろん一人ひとりに支援金も出さなければならない。これらの費用を募金だけで負担するというのは不可能な話である。では一体どこから復興のための資金が拠出されているのだろうか。

答えは言うまでもなく、税金である。政府は震災発生後、特別に予算を編成し、復興に充てる資金を決定した。このように国が復興に本腰を入れて取り組んだことで、比較的早い時期に復旧、復興を成し遂げることができたのである。国を運営していくために税金というシステムは欠かせないものであると僕は考える。住民税、固定資産税、法人税、消費税など日本では様々な課税方法が実施されているが、どれも国民からバランス良く税金が徴収できる制度なのではないだろうか。

人は自分が困ったときにどうしても他人の力を必要とする。東日本大震災での義援金は多くの国民気持ちを象徴するものだった。人間は、一人の力では動かせるものも限られているが、多くの人が力を合わせれば困難だと思われていることを変えることができるかもしれない。税金は全ての国民から集めたものであり、国民の意志をより具現化したものであると考えられる。そのため税金の使い道を決める政府は、誰が困っているのか、誰が助けを必要としているかをしっかりと見極めていってほしい。税金は国民によって国民のために使われるものなのだから。

税に関する中学生の作文

全国納税貯蓄組合連合会会長賞

税のもう一つの行き先

福井大学教育地域科学部附属中学校２年　**下出　涼太**

税金で作られたものには、道路や図書館、病院などたくさんの施設がある。つまり、税金の使い道＝公共施設の建設と思われがちだ。ところが、僕が中学生になって、税金はもっと奥深いところにも使われていることを初めて知った。

僕はソフトテニス部に所属しており、しばしば市営のテニスコートを使用する。友達と一緒に自主練習する場合には、まずインターネットで空き状況を確認するのだが、１時間ごとの空き状況、空いているコートの番号までを見ることが出来る。だからそれを見てから友達と相談して電話予約をすればいいのだ。これが当然だと思っていた。しかし、ある日、そのテニスコートの予約がとれなかったので、市営ではない別のテニスコートで練習をすることにした。早速空き状況を確認できるホームページを探したが見つからない。仕方なく電話をかけると、

「電話予約はできませんので、こちらに直接　お越し下さい。」

と言われてしまった。しかも、空いているのかどうかすら電話では教えてもらえなかった。僕は「そんなのありえん！」と思った。実はそのコートまでは家から往復で１時間近くかかるのだ。「それに仮に行ったとしても、空いていなかったらどうするんだ。」と少し腹が立った。だがよく考えてみれば、今までのような方法が決して当たり前ではなく、税金のおかげなのだと気付いた。いつものテニスコートは市民の税金によって運営までが行われている。施設を造ったまま放置するのではなく、多くの人に手軽に利用してもらえるようなサービスを提供する為にも税は使われているのだ。

もう１つ、似たような体験を図書館でもした。僕の市に市立図書館は３つあり、それぞれ離れた所にある。ある日、遠くの図書館にしかないＣＤを借りたいと思い、渋る父親を説得し、何とかその図書館に行った。するとカードを作った際に、インターネットで予約をするとどの図書館にある本でも最寄りの図書館まで届けてくれ、準備が出来たらメールを送ってくれるというシステムがあることを知った。「へえ、そんな便利なシステムがあるんだ。じゃあもう遠くの図書館まで行かなくてもいいんだ。」と嬉しくなった。それ以来、僕は学校帰りに駅の近くの図書館を利用している。本を探す手間も省けるので、学校の図書室より頻繁に使うくらいだ。そしてこのサービスも税金によって賄われているのだ。

これらのことから、僕は税金が今までより身近に感じられるようになった。そして国民は納税という義務を果たすと同時に、自己の生活をより快適に過ごす為の権利を得ているのだと思った。だから、今僕はわずかな消費税ぐらいしか納めていないが、大人になったらきちんと税を納め、ぜひそれを国民のよりよい生活の為に活用してもらいたいと思う。

税に関する小学生のポスター

福井税務署長賞

清明小６年　久保　茉優

福井税務署長賞

御陵小６年　多田　涼花

福井県知事賞

松岡小６年　牧野　琴美

福井市長賞

啓蒙小６年　土畑翔太郎

福井法人会長賞

松岡小６年　板垣　紗季

県連の事業活動

友情の絆をタスキに託し～中学女子＆わんぱく駅伝～

11月11日に福井運動公園周回コースで行われ、中学女子駅伝は５区間10キロに20チーム、わんぱく駅伝は男子44チームと女子36チームが５区間７キロにタスキをつないだ。

当日は時折激しい雨が降る中、各選手はスタンドの父兄や友達の熱い声援を受けて力走していた。

表彰式では清川会長から３位までのチームに盾とメダルを渡した。

この大会は６年後の福井国体をめざす有望な選手を育成する大会でもある。

この時の模様は11月17日に福井テレビで録画放送された。

中学女子駅伝

第１位　★X－girl足羽★（福井市）
第２位　万葉中学校Ａ（越前市）
第３位　中央中学校Ａ（鯖江市）

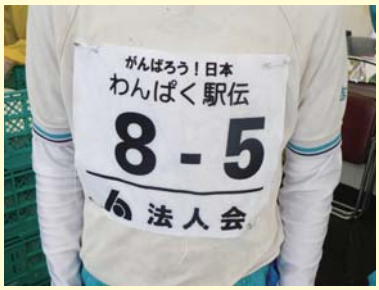
わんぱく駅伝（男子）

第１位　松岡バスケットクラブ（永平寺町）
第２位　みんスポ６年男子（大野市）
第３位　越前AC（越前市）

わんぱく駅伝（女子）

第１位　松岡ドリームフェニックス（永平寺町）
第２位　敦賀Jr.ホンマでっか（敦賀市）
第３位　武生南アスリートクラブ（越前市）

また、会場では本年も女性部会の役員がトン汁をふるまい、毎年選手や関係者に喜ばれている。



Jリーガーをめざし雨中の熱戦～法人会カップ少年サッカー～

11月11日にＵ－12少年サッカーの準決勝、決勝の２試合がまるおかスポーツランドで行われた。

予選ラウンドは66チームが参加し、10月から県内各地で行われ、ベスト４が当日の晴れの舞台で激突した。

法人会カップ少年サッカー

優　勝　武生フットボールクラブ・ブルーキッズ（武生FC）（越前市）
準優勝　高椋サッカースポーツ少年団（高椋SSS）（坂井市）
第３位　波松FCスポーツ少年団（波松FC）（あわら市）
〃　金津JFC・ユナイテッド（金津U）（あわら市）

決勝戦は激しい雨の降る悪コンディションの中、延長でも決着がつかずPK戦にもつれ込む熱戦になった。

各選手は将来のＪリーガーをめざし、スタンドのチームメイトなどの声援に応え力一杯プレーしていた。

また、３位までのチームにトロフィと副賞を渡した。

なお、当日の模様は11月16日にFBCテレビで録画放送された。

「税金クイズ」で税に関心を！

中学女子駅伝＆わんぱく駅伝と法人会カップ少年サッカーに参加した選手により税金に関心をもってもらおうと、三者一択の税金クイズ募集したところ、駅伝で414人、サッカーで805人の計1219人から応募があった。

なお、このクイズで10問全問正解は241人あり記念品を郵送した。

青年部会だより

平成24年10月12日(金)～13日(土)

県外視察研修旅行 ～スパリゾートハワイアンズ～

平成24年10月12日(金)～13日(土)、２年に一度の県外企業の視察旅行が行われました。今年は総勢10名で東日本大震災後にたくましく復興している福島県を訪れ、現地企業と地震と津波の傷跡がまだまだ癒えていない海岸線を視察しました。じつは昨年、法人会青年部会では、東日本大震災のあと陸前高田市にガレキ拾いのボランティアを計画し準備をしていましたが、出発前日になって台風の影響でやむなく中止になった経緯があります。今回の訪問では何らかの形で現地に貢献したいとの思いもありました。

企業研修では、映画フラガールでも有名ないわき市のスパリゾートハワイアンズを訪問し、ホテルハワイアンズの下山田統括支配人に東日本大震災が起こった直後の状況やその後の対応、今日までの復興の足取りなどをお聞きいたしました。下山田氏によると、地震は今まで経験したことの無いような横揺れだったそうです。ホテルの管理室には計器類が300以上あるそうですがそれが一斉に点滅し、ホテル全体が不気味な音を立てながら長時間揺れていたそうです。その時ホテルには約2500人の来客がありましたが、電気・ガスなどのライフラインが支障なかったことと、５日分の食糧があったことが幸いしたそうです。しかし、時間が経つに連れ赤ちゃんのミルクやオムツが無かったり、持病をもっている方の薬が無かったり、あるいは大きな余震があったりと本当に大変だったとのことです。その時の会社の社長からの指示は一言､｢お客様を守れ！従業員を守れ！｣でした。あとはすべて会社が責任を取る！ということだったそうです。トップが強い意志を示したことでホテルの従業員も心を一つにして頑張れたのではないでしょうか。

最終的にはバス18台を確保し､全員無事に東京へ送り届けることができたとのことでした。

その後営業停止による従業員のリストラや設備の修繕など、まだまだ大変な状況が続いたそうですが、ホテルハワイアンズが再開した時には、その時のお客様が再度泊まりに来てくれたり、ホテル従業員に対する感謝の手紙などが届いたそうです。参加した全員が下山田統括支配人の話に胸を打たれ、熱心に聞き入っていました。

女性部会だより

紙芝居“いちご大作戦”で節電啓発活動！！

全法連女性部会連絡協議会が推進している節電啓発活動「いちごプロジェクト」の取組みに対して、当女性部会は“いちご大作戦”と題して紙芝居を作成しました。紙芝居の文面は女性部会安部文恵副会長が書き、絵は親会清川忠会長に描いていただきました。

「税」についての紙芝居と「いちご大作戦」の紙芝居の２作品を持参し今年は、４か所の児童館で租税教育活動と節電啓発活動を実施させていただき、また親会の支部事業にも積極的に参加をさせていただきました。

全法連作成の節電パンフレットと節電うちわも配布をさせていただき、子供達には大好評でした。

練習風景

NPOわいわいポケット

もみじ児童館

紙　芝　居

女性部会活動（社会貢献活動以外）

8/29

ゴーヤの育て方とゴーヤを使った料理講習会

9/14

企業見学会（富山市リードケミカル株式会社）

11/28

税務署長との懇談会

11/28

身のこなし研修会

福井法人会の会員の状況

支部名	会員数 ① 23年12月末現在	会員数 ② 24年12月末現在	正会員	賛助会員	②－①	加入率 24年12月末現在
旭	103	98	77	21	△5	57.0%
日ノ出	138	135	109	26	△3	64.3%
啓蒙円山	385	382	305	77	△3	56.7%
和田	475	471	384	87	△4	61.3%
松本	120	112	98	14	△8	47.9%
宝永	91	87	72	15	△4	58.8%
春山	61	58	52	6	△3	48.3%
明新	475	458	382	76	△17	49.1%
中央	106	105	87	18	△1	48.2%
順化	107	104	90	14	△3	75.9%
大手	88	88	64	24	0	53.3%
西部	224	223	190	33	△1	50.6%
足羽	112	110	90	20	△2	56.4%
木田	166	157	140	17	△9	53.4%
花堂	182	182	149	33	0	58.5%
中藤	301	285	230	55	△16	68.0%
麻生津	165	153	124	29	△12	48.9%
森田河合川西	321	312	230	82	△9	61.1%
社	212	204	172	32	△8	39.3%
東部	241	239	192	47	△2	81.6%
西安居	27	26	24	2	△1	66.7%
松岡	56	57	49	8	1	41.3%
永平寺	49	45	38	7	△4	48.4%
上志比	15	16	14	2	1	40.0%
清水越廼	81	78	75	3	△3	55.3%
美山	26	26	20	6	0	37.7%
合計	**4,327**	**4,211**	**3,457**	**754**	**△116**	**55.4%**

新入会員紹介

平成24年12月

法人名	業種	支部名
(株)アイティー広告	広告代理業	木田
赤帽福井県軽自動車運送(協)	軽貨物運送事業	和田
アクティライフ(株)	衣類のリサイクル小売業	木田
(株)エコピース	建設業	東部
(有)エス・オーフィルム	自動車のフィルム施工・ガラス交換	啓蒙円山
(株)越前かに成前	自営	順化
(有)オンワード岡崎	印刷業	中央
(株)カクタス	不動産業	順化
(株)クラリス	人材派遣	明新
光新建設(株)	不動産、建築、土木	明新
(有)コーフク商運	建設業・運送業	東部
(有)コスモ超音波研究所	洗浄機製造販売	東部
(株)猿の盃	居酒屋	順化
(株)生活支援センター	小売業	和田
生商(株)		中藤
鷹巣地区環境整備(協)	事業協同組合	森田河合川西
(株)たのしい工房	建築業	社
(有)ツールピット	土木設計	木田
(株)ドゥ・ネイルズ	ネイルサロン・ネイルスクール	大手
(有)東部保険事務所	保険代理店・大型鈑金・塗装	木田
(有)日新テクノス	土木一式	明新
パワースタッフ(株)	人材派遣	和田
(株)ビズ・マーク	ITコンサル・OA機器販売	西部
福徳設備工業(株)	給排水衛生工事	森田河合川西
(有)プチフル	婦人服販売	大手
(有)古川工業	建設業	明新
(株)フローリストさくら	小売業	日之出
(株)ベストエージェンシー	保険業	啓蒙円山
(株)細田建築	建築工業請負	東部
益茂ビル(株)	ビル管理	順化
(株)マルイ縫製	カーテン縫製	森田河合川西
(有)丸為商店	不動産賃貸業	順化
(有)ミッシェル		日之出
(有)ミラドールトモダ	靴小売	中央
ヤマウチテックス・エンジニアリング(株)		和田
(株)山川	コンサル業	大手
(株)山川ビルディング	不動産管理業	大手
(株)ヤマゴ	水産加工販売	清水越廼
(株)ユーアイグラビア	グラビア印刷業	啓蒙円山
(有)吉武商会	不動産貸付業	日之出
渡辺繊維(株)	繊維業	清水越廼

支部のお宝シリーズ⑬

足羽支部

ふくい発祥の地

豊かな自然、悠久の歴史息づく

足羽地区は福井市のほぼ中央に位置し、北に足羽川の流れ、南には足羽山の豊かな緑に抱かれた地域にあります。市街地にありながら自然に恵まれたオアシスとして、多くの市民に親しまれています。

この地区は古代から現代に至るまで、時代とともに産業や文化が発展し、市内で最も早く花開いた市発祥の地ともいわれます。足羽山には大和時代の古墳群が点在し、山頂には越前平野の大治水事業の伝説で知られる継体天皇の石像が建ちます。山上の式内社･足羽神社は、その継体天皇を主祭神としています。ふもとには由緒ある社寺や史跡、墓碑などが数多くあり、今も息づく悠久の歴史遺産に接することができます。

足羽山は、足羽川堤防の桜並木とともに「日本さくら名所100選」に選ばれている桜の名所。春には各地から訪れる花見客でにぎわいます。山は市街地に囲まれた孤立森林ですが、700種以上の植物が植生し、多種類の野鳥や小動物も確認されています。初夏のアジサイや新緑に続き、秋には紅葉が山を彩ります。冬の雪景色へと四季折々に仰ぎ見る表情を変えます。山上からは福井平野や白山連峰の山並みが眺望できます。

山への登り口の愛宕坂は、古くは歴史ある料亭や茶屋が建ち並び、栄えた場所でもありました。現在は笏谷石の風情を伝える石段坂として親しまれています。坂の途中には幕末の歌人で国学者・橘曙覧の記念文学館、愛宕坂茶道美術館があり、歴史文化を感じながら散策を楽しめます。

地区内には36カ寺があり、その中には福井藩主松平家ゆかりの運正寺や瑞源寺をはじめ、北ノ庄城主・柴田勝家を祭る西光寺など、国宝級の菩提寺が集まっています。幕末の福井藩士・橋本左内の墓所や由利公正の住居跡など、郷土の偉人ゆかりの史跡群は、足羽地区が有する歴史的価値の高さを物語っているといえるでしょう。

特別寄稿

岩佐又兵衛と興宗寺

興宗寺

浮世絵の元祖の説もある江戸初期の絵師、浮世絵又兵衛ともよばれる岩佐又兵衛。40歳のころに、本願寺で執事をしていた興宗寺第十世心願が又兵衛の画才に目をとめ、福井に招かれて、又兵衛は妻子と共に北庄（現福井市）に移住し20年余りを福井で過ごした。

又兵衛は、織田信長に仕えた荒木村重の子として天正６年（1578年）に生まれた。翌年･天正７年（1579年）、織田信長の家臣であった村重は、信長に反逆を企て、失敗する（有岡城の戦い）。落城に際して荒木一族はそのほとんどが斬殺されるも、数え年２歳であった又兵衛は乳母に救い出され、石山本願寺に保護される。成人した後は母方の岩佐姓を名乗り、大阪の陣の後、福井に移住する。

福井在住中は、重要文化財となっている豊臣秀吉の七回忌の大祭礼を描いた屏風「豊国祭礼図屏風」や「伊勢物語・烏の子図」「和漢故事説話図」等多くの有名な作品を残した。

和漢故事説話図　額打論　福井県立美術館所蔵

60歳になると幕府より招請を受け、妻子を残し江戸に上って活躍し、73歳で没する。遺言により遺骨は興宗寺に納骨され、岩佐家菩提寺として、二代目勝重、三代目陽雲も興宗寺に納骨されている。

左：岩佐又兵衛勝以が妻子に贈った自画像（写）
右：興宗寺第十世心願像

岩佐又兵衛墓

興宗寺

福井県福井市松本にある浄土真宗本願寺派の寺院である。山号は「牛鼻山」（ぎゅうびざん）。興宗寺の開基は行如である。行如は北条時政の二男時房の第二子、北条次郎時村（北条相模次郎時村）であったという。

法人会の活動日誌

平成24年7月～12月

◉ 福井法人会

7/ 6(金)	福利厚生還元事業	名古屋・御園座
7/10(火)	大型保障制度推進会議	ユアーズホテルフクイ
7/12(木)	広報委員会	福井商工会議所ビル
7/18(水)	実務者セミナー①	福井県自治会館
8/ 1(水)	合同役員研修会	福井商工会議所ビル
〃	福利厚生制度連絡協議会	〃
8/ 9(木)	実務者セミナー②	福井県自治会館
8/20(月)	正副会長会議	ユアーズホテルフクイ
8/23(木)	組織委員会	福井商工会議所ビル
8/24(金)	会員親睦ボウリング大会	ウエーブ40
9/ 5(水)	支部長会議	福井商工会議所ビル
9/19(水)	実務者セミナー③	福井県自治会館
9/28(金)	聴いて得するセミナー①	アオッサ
10/ 3(水)	福井税務連絡協議会幹事会	福井春山合同庁舎
10/ 4(木)	ほうじん寄席	福井市文化会館
10/ 9(火)	正副会長会議	ユアーズホテルフクイ
10/17(水)	実務者セミナー④	福井県自治会館
10/25(木)	ラジオ出演(広報委員長)	FBC
10/26(金)	決算期別説明会	福井県自治会館
11/ 5(月)	テレビ収録(会長)	FBC
11/ 7(水)	聴いて得するセミナー②	アオッサ
11/13(火)	記念講演会	福井県県民ホール
11/14(水)	実務者セミナー⑤	福井県自治会館
11/20(火)	年末調整説明会	アオッサ
〃	〃	〃
11/21(水)	役員研修	京都・ハイテクファーム
11/26(月)	税の公共施設探検隊(本郷小)	FBC
11/27(火)	〃 (御陵小)	恐竜博物館
12/ 4(火)	〃 (美山啓明小)	福井テレビ
12/10(月)	北法研修会	金沢・都ホテル
12/12(水)	実務者セミナー⑥	福井県自治会館
12/13(木)	合同役員研修会	福井商工会議所ビル
〃	福利厚生制度連絡協議会	〃
12/14(金)	広報委員会	福井商工会議所ビル
12/17(月)	福井税務連絡協議会幹事会	福井春山合同庁舎
12/20(木)	正副会長会議	ユアーズホテルフクイ

■支部事業

9/16(日)	和田・和田ふれあいまつり	和田小学校
10/14(日)	順化・福井どまんなか祭	錦公園周辺
10/20(土)	森田河合川西・森田文化祭	森田小学校
10/21(日)	啓蒙円山・円山ふれあいまつり	円山小学校
10/28(日)	松本・松本まつり	松本小学校
11/ 3(土)	東部・文殊山ウォーク	文殊山
11/ 4(日)	花堂・健康測定	豊小学校
11/ 8(木)	和田・講演会	福井テレビ
11/11(日)	順化・大人の体力測定	順化小学校

■支部役員会

9/14(金)	西部	10/16(火)	西安居
9/25(火)	東部	10/17(水)	足羽
10/ 2(火)	森田河合川西	10/25(木)	旭
10/ 3(水)	順化	10/25(木)	清水越廼
10/ 5(金)	花堂	10/30(火)	大手
10/ 9(火)	木田	10/31(水)	日之出
10/10(水)	宝永	11/ 1(木)	松本
10/11(木)	啓蒙円山	11/ 1(木)	中央
10/12(金)	中藤	11/ 6(火)	社
10/12(金)	和田	12/ 5(水)	麻生津

■青年部会

7/ 4(水)	広報委員会	柳庵
7/13(金)	北陸青年部会連絡会議	金沢・石亭
7/19(木)	厚生委員会	ヨーロッパ軒総本店
8/ 2(木)	サマーフェスタ	ナナイロ
10/ 7(日)	福井マラソン参加	
10/12(金)	管外研修	福島・スパリゾートハワイアンズ
10/29(月)	ラジオ出演(会長)	FBC
11/ 2(金)	全国青年の集い	宮崎・シーガイヤコンベンション
11/17(土)	親睦ゴルフコンペ	ゴールド福井カントリークラブ
12/ 4(火)	広報委員会	目からウロコ
12/ 7(金)	税務署長との懇談会	福井春山合同庁舎
〃	県こども家庭課との意見交換	〃

■女性部会

7/12(月)	研修委員会	フルーツうめだ
7/24(火)	ボウリング大会	ウエーブ40
7/26(木)	紙芝居	まつのき児童館
8/ 6(月)	紙芝居	もみじ児童館
8/ 7(火)	紙芝居	とまと児童館
8/29(水)	料理講習会	アオッサ
〃	理事会	〃
9/14(金)	管外研修	富山・リードケミカル
9/16(日)	紙芝居(和田ふれあいまつり)	和田小学校
10/ 7(日)	福井マラソンボランティア	コース周辺
10/11(木)	社会貢献委員会	アオッサ
10/18(木)	常任委員会	アオッサ
10/20(土)	紙芝居(森田文化祭)	森田小学校
10/21(日)	紙芝居(円山ふれあいまつり)	円山小学校
11/ 1(木)	ラジオ出演(安部副会長)	FBC
11/10(土)	トン汁下準備	清川メッキ興業
11/11(日)	トン汁ふるまい	福井運動公園
11/13(火)	理事会	アオッサ
11/28(水)	税務署長との懇談会	アオッサ
〃	健康づくり講習会	〃

◉ 福井県法人会連合会

7/13(金)	(経団)責任者会議(石黒専務)	福井商工会議所ビル
7/24(火)	(全法)共益推進委員会(木村委員長)	東京・全法連会館
7/26(木)	(全法)総務委員会(吉田副会長)	東京・全法連会館
8/21(火)	(経団)サマースクール(清川会長)	勝山・ハーヴェストホテル
8/30(木)	事務局会議	敦賀・長兵衛
9/14(金)	(全法)理事会(清川会長)	東京・全法連会館
11/ 8(木)	国税局所管法人研修会	福井県自治会館
11/11(日)	中学女子駅伝&わんぱく駅伝	福井運動公園
〃	法人会カップ少年サッカー	まるおかスポーツランド
〃	税金クイズ(駅伝・サッカー)	
12/ 6(木)	(全法)専務理事会議(石黒専務)	東京・全法連会館
12/19(水)	理事会	ユアーズホテルフクイ
〃	総務委員会	〃
〃	組織委員会	〃
〃	税制委員会	〃
〃	広報委員会	〃
〃	研修委員会	〃
〃	厚生委員会	〃
10～11	ラジオCM	FBCラジオ
10～11	ポスターの駅貼り	JR主要駅

■青年部会連絡協議会

9/13(木)	研修会	あわら・清風荘

◉ 税制改正要望・提言

11/ 5(月)	稲田朋美	衆議院議員
11/15(木)	笹木竜三	〃
11/ 3(土)	糸川正晃	〃
11/10(土)	松宮　勲	〃
11/15(木)	若泉征三	〃
11/15(木)	山崎正昭	参議院議員
11/10(土)	松村龍二	〃
11/ 6(火)	西川一誠	福井県知事
11/ 6(火)	吉田伊三郎	福井県議会議長
11/ 5(月)	東村新一	福井市長
11/ 9(金)	見谷喜代三	福井市議会議長
11/ 2(金)	松本文雄	永平寺町長
11/ 2(金)	伊藤博夫	永平寺町議会議長

法人会のビジネスガード
Business Guard Series

AIU保険
CHARTIS

会員企業をサポートするAIUのリスクソリューション

企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ

政府労災の上乗せ補償制度 アットワーク ハイパー任意労災
企業向け第三者賠償保険 企業賠償保険STARs（スターズ）
火災と地震災害に備える プロパティーガード＋地震対策プラン
個人情報の漏洩事故対策 個人情報漏洩対策プラン

AIU保険会社
URL:http://www.aiu.co.jp

お問合せ先
福井支社
〒910-0006 福井県福井市中央3－3－23 北陸中央ビル5F
TEL 0776-28-0141

この広告は保険の概要をご説明したものです。
「地震対策プラン」につきましては、一部お引受できない地域がございます。ご理解、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

今から備える死亡保障

将来は、「年金」も大事だし、「医療」「介護」も考えておかなければ…。
でも、今はどれにしたらいいか分からないし…。

万一のとき、大切な家族のために必要な生活費をムダなく備えたいなあ…。

—法人会—
未来の自分が決める保険
WAYS ウェイズ
将来のニーズにあわせて保障を変更できる

—法人会—
家族に毎月届く生命保険
GIFT ギフト
月払年金が、その後の家族の日々の生活をしっかりサポート！

詳しくはパンフレット（契約概要）をご確認ください。

■引受保険会社（お問い合わせ先）
Aflac アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）

福井支社
〒910-0006 福井県福井市中央1-3-12 ユアーズ大手ビル5F
法人会フリーダイヤル 0120-876-505

AF法推-2009-0026 5月29日

T&D
T&D保険グループ

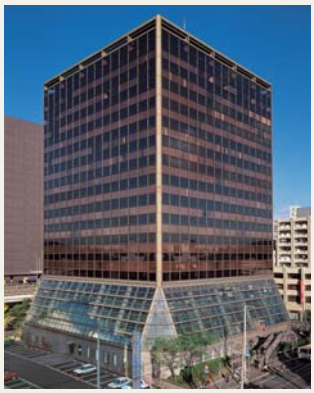
大同生命は、1902年（明治35年）7月に創業、
2012年（平成24年）で創業110周年を迎えることができました。
今後も「最高の安心」と「最大の満足」をお届けする
生命保険会社を目指してまいります。

1902~1909
創業時の大川町本社社屋／
大阪市東区大川町

1909~1925
江戸堀本社社屋／
大阪市西区江戸堀上通

1925~1972
肥後橋本社ビル／大阪市西区土佐堀通

1972~1993
江坂本社ビル／
吹田市江坂町（現大同生命江坂ビル）



1993~
現在の大阪本社ビル／大阪市西区江戸堀

DAIDO 大同生命保険株式会社

110th ANNIVERSARY
お客さまとともに

福井支社/福井市中央3−3−23 TEL 0776−24−2269

発行
公益社団法人 福井法人会
〒910-0006 福井市中央3−3−23 北陸中央ビル3F
TEL 0776-27-0100／FAX 0776-27-2499／http://www.fukui-houjinkai.or.jp